

## 3M™ パナグラフィックス™ サインの清掃について

### 目次

1. 適用範囲
2. 使用材料と工具
3. 洗浄方法
4. 洗浄の際の一般的な注意点

### 1. 適用範囲

3M™ パナグラフィックス™ サブストレートは、雨ダレ、水垢、油などの汚れが付着したまま長期間放置しますと、美観を損なう恐れがあります。そこで初期の状態を長期間保つために、定期的に 3M™ パナグラフィックス™ サブストレートの洗浄をすることが必要です。この Instruction Bulletin は、3M™ パナグラフィックス™ サブストレートを使用したサインの清掃について説明したものです。

### 2. 使用材料と工具

A 洗浄剤：サインフェイスクリナー（住友スリーエム製）または、中性洗剤。

**注意：**中性洗剤を使用する場合は、研磨粒子や漂白剤等が入ったものは使用しないでください。また、コンパウンド等も使用しないでください。3M™ パナグラフィックス™ サブストレートの表面を傷つけることがあります。ラッカーシンナー、ガソリン、その他の有機溶剤は 3M™ パナグラフィックス™ サブストレート表面を侵しますので、絶対に使用しないでください。

B 洗浄用具：研磨粒子の入っていない洗浄パッド、

住友スリーエム製 8440 ホワイトスーパーポリッシュパッドが最適です。

**注意：**研磨粒子の入っているスポンジやナイロンタワシ等のかたいブラシは、サブストレート表面を傷つけますので使用しないでください。

C きれいなウエス（雑巾）

D 保護手袋（ゴム手袋）・保護メガネ・保護マスク

E 注意：必ずこのような保護用具は身につけてください。

F 噴霧器・散水ホース・バケツ

G ガラス清掃用のゴムベラ

H 高架仮設ゴンドラ・梯子 …高所作業に使用

### 3. 洗浄方法

#### ① 洗浄剤の調整

適切な保護手袋および保護メガネを着用してください。原液 1 に対して水 4 の割合でサインフェイスクリナーを希釈（5 倍希釈）してください。本クリナーは 10 倍程度の希釈倍率までならば、洗浄効果が著しく

低下することはありません。しかし、本クリーナーの濃度が低いと泡立ちやすくなり、作業性が低下することがあります。

② 水拭き（水洗い）

かたく絞ったウエスでサブストレート表面の砂埃等を拭き取ってください。その際ウエスが汚れたら直ちに洗って、常にきれいなウエスで拭いてください。水を流すことのできる場所では、散水ホースを用い水で洗い流すと効率が良いでしょう。ただし、洗浄剤を使用する前に必ずウエスで水分を拭き取ってください。水分が残っていると洗浄剤が薄くなり洗浄効果が低下します。

③ 洗浄剤の塗布

あらかじめ準備した洗浄剤の希釈液を噴霧器で、サブストレート面に吹き付けるか、洗浄パッド等を用いサブストレート面に塗り付けてください。

④ 洗浄

きれいに洗った洗浄パッドをかたく絞って希釈した洗浄剤を噴霧器で少量吹き付けるかあるいは、噴霧器がない場合には、洗浄パッドを洗浄剤に軽く浸し絞ってください。この洗浄剤をつけた洗浄パッドで、洗浄面を直線的に上下に擦って洗浄を行ってください。円を描くように擦るとフィルム表面に傷がついた時、目立ちやすくなりますので必ず直線的に擦ってください。

**注意:** 洗浄パッドが水や洗浄剤を多く含んでいると、泡立ちが多くなり過ぎて、拭き取り作業が困難となり、洗浄ムラが生じやすくなります。洗浄パッドはできるだけ頻繁に水で洗い、かたく絞って使用してください。

⑤ 汚れの除去

汚れが浮き立ちましたら、ガラス清掃用のゴムスキージ等で汚れを除去してください。ゴムスキージがない場合には、ウエスで拭き取ってください。その際拭きムラがないように注意してください。

⑥ 仕上げ

きれいな濡れたウエスで洗浄剤を拭き取り、そして最後に水洗い・乾拭きをして完了です。

#### 4. 洗浄の際の一般的な注意点

- 洗浄は強風、雨天の時は、避けてください。
- 洗浄する場合は、電源を切って作業してください。
- 高所で作業する場合は、水や洗浄による泡や廃液が通行人等にかからないよう、養生を行なうなどして作業してください。
- 高圧洗浄機をパナグラフィックス<sup>TM</sup>サインの洗浄に使用しないでください。高圧水によりそこに貼られているフィルムの端部を剥がすことがあります。
- 切り文字等が貼り付けられた面を洗浄する場合、その端部や鋭角部分を強く擦ると剥がれる場合がありますので注意してください。
- 洗浄中に表面が乾くと、汚れがムラになって残ります。従って、夏期の直射日光下での洗浄はなるべく避け、やむをえず行う場合は洗浄中に表面が乾燥しない程度の狭い範囲毎に洗浄を繰り返してください。
- 希釈した洗浄剤が残った場合は廃棄せず、保管して次回の洗浄に使用してください。

## 注意事項

- ・ この使用説明書の著作権は当社に属します。よって、無断で複写・複製、引用、公開などを禁止します。
- ・ ご不明な点・ご質問などありましたら、弊社営業担当員にお問い合わせ下さい。

仕様及び外観は予告なく変更されることがありますので、ご了承ください。本書に記載してある事項、技術上の資料並びに勧告はすべて、当社の信頼している実験に基づいていますが、その正確性若しくは完全性について絶対的な保証はしません。使用者は使用に先立って製品が自己の用途に適合するか否かを判断し、それに伴う危険と責任もすべて追うものとします。売主及び製造者の義務は不良であることが証明された製品を取り替えることだけであり、それ以外の責任はご容赦ください。本書に記載されていない事項若しくは勧告は、売主及び製造者の役員が署名した契約書によらない限りは当社は責任を負いません。

3M™ スコッチカル™ は、3M 社の商標です。

**スリーエム ジャパン株式会社**

コマーシャルグラフィックス事業部

Please Recycle. Printed in Japan